

書画カメラ内蔵プロジェクタ
インテリジェント プロジェクタ
iP - 40S、iP - 40B 発売

リアルパソコンレスプレゼンを実現する小型・多機能モデル

～ 新搭載のSDカードスロットと進化した色再現性で、一歩進んだプレゼンテーションを ～



日本アビオニクス株式会社（本社：東京都品川区 社長：鈴木 俊一）は、書画カメラ内蔵プロジェクタ【インテリジェント プロジェクタ iPシリーズ】の新製品として、BrilliantColor™ テクノロジーの採用と独自の光源ランプ出力コントロールにより色再現性を追求し、入力データに忠実な色合いの表示を実現した【iP - 40S】（多機能タイプ）と【iP - 40B】（ベーシックタイプ）の2機種を2月1日に発売します。

「iP - 40S」はシリーズで初めてSDカードスロットを搭載しており、パソコンで作成したプレゼンデータをPCと接続せずに投映することができます。これにより、書画カメラ機能とあわせてリアルパソコンレスプレゼンテーションが可能になります。

「インテリジェント プロジェクタ iPシリーズ」は、一般のプロジェクタと同様にパソコン画面やビデオ・DVD等の映像を投映できるほか、印刷物や立体物をそのまま投映できる書画カメラ機能を備え、「載せれば映る」プロジェクタとして企業の会議や教育現場で大好評をいただいています。このたびの新機種発売により新たな使用方法の提案と、お客様のニーズへの対応に努めてまいります。

<概要>

商品名	型名	仕様	希望小売価格 (税別)	発売日	備考
インテリジェント プロジェクタ iPシリーズ 	iP - 40S	XGA、明るさ 2,500ルーメン	498,000円	2月1日	SDカードスロット搭載、 多機能タイプ
	iP - 40B		458,000円		ベーシックタイプ

<主な特長>

SDカードスロットの搭載と書画カメラ内蔵により、リアルパソコンレスプレゼンテーションを実現 (SDカードスロットの搭載はiP-40Sのみ、書画カメラはiP-40S・iP-40B共通)

「iP-40S」はシリーズで初めてプロジェクタ本体にSDカードスロットを搭載しました。前もってプレゼンデータをSDメモリーカードに保存しておけば、パソコンを使わずにデータをプロジェクタで再生・投映できます。

重たいパソコンの持ち運び、煩わしいセッティングなどの手間から解放されます。

*SDメモリーカードからパソコンデータを再生するには、事前にiP-40Sに内蔵のソフト「iPViewer」または専用の変換ソフトで保存する必要があります。(変換ソフトは、近日中にホームページより配布開始予定)

また、従来同様に、さまざまなドキュメントや立体物などの投映に威力を発揮する、413万画素書画カメラを内蔵しており、書画カメラで読み取った画像データはSDメモリーカードに保存することができます。SDメモリーカードに保存した画像データは繰り返して再生したりパソコンで取り込んだりできるため、活用の幅が広がります。

SDメモリーカード非使用時は、本体内部のメモリに画像が一時保存されます。サムネイルから再表示させることができるので、資料を置き直す必要がありません。

さらに、さまざまな向きの原稿に対応できる表示回転機能や、新聞等の微細な文字を拡大してもくっきり表示できる25倍までのデジタルズーム機能など、書画カメラとしての基本機能も充実しています。

進化した色再現性 (iP-40S・iP-40B共通)

光学系には新たにテキサス・インスツルメンツ社の映像新技術 BrilliantColor™テクノロジーを採用し、色再現性に優れた映像を実現しました。BrilliantColor™は新しい色処理アルゴリズムと、レッド、ブルー、グリーン、イエロー、シアン、ホワイトの6色カラーホイールを採用することで、広い色再現範囲を実現し、中間調の輝度を向上する新しいテクノロジーです。BrilliantColor™テクノロジーは、赤、青、緑の基本的な3色だけをを用いる従来のテクノロジーにくらべ、中間調の輝度を向上し色再現範囲を大幅に拡大します。



また光源に使用している投映ランプの出力を、表示色によってコントロールする独自の技術で、更なる色再現性向上を図っています。

これらの技術により、書画カメラで読み取った映像、パソコンやDVDなどから入力されたデータの本来の色合いを再現することができます。

明るく鮮やかな映像 (iP-40S・iP-40B共通)

照明のついた会議室でも十分に使用できる2,500ルーメンの明るさを有しています。また、ドイツの名門メーカーであるカールツァイス社製の投映レンズを搭載し、高精細画像を忠実に映し出します。

パソコンとの連動機能 (iP-40Sのみ)

従来のiPシリーズと同様のパソコン連動機能をもっており、「iP-40S」とパソコン(*)をUSB接続すると、書画カメラ画像をパソコンに取り込むことができます。本体付属のケーブルで接続するだけで専用ソフトウェア(iPViewer)が起動するため、ドライバソフトのインストールは不要です。

*対応OS：Windows®XP 日本語版、Windows Vista® 日本語版(64Bit版は除く)

- ・ スキャナー機能：
書画カメラで読み取った画像を、パソコンへ取り込みができます。
(解像度：2,272×1,704ドット、ファイル形式：Exif JPEG)
- ・ ホワイトボード機能：
取り込んだ書画カメラ画像、パソコン内にあるデータ、ホワイトボード画面(パソコン内に作成できる白紙画面)へ、iPViewerのペンツールを使って書き込みができます。また、キーボード入力もできます。
- ・ データセーブ機能：
書き込んだ内容をそのままJPEG画像およびPDFでデータ保存ができるので、保存したデータは議事録としてメール配信ができます。また、保存したくない資料の削除や順番の入れ替えなどもできます。

表現力に差を付ける、多彩なプレゼンテーション支援機能

(iP-40S・iP-40B共通)

あらゆるプレゼンテーションの場面で役立つ便利な機能を搭載しました。

- ・ オートキーストン補正機能：
投映角度による画面の台形歪みを、自動的に調整します。(縦のみ、±15°)
- ・ 黒板モード：
学校の教室等の黒板に投映したときに、色の再現性を最適化するモードを搭載しています。
- ・ ダイレクトパワーオフ：
プロジェクタ本体の電源を切り電源コードを抜いても冷却ファンは回転するので、会議やプレゼンテーション終了後はすぐに片付けができます。

*収納ケースへは、冷却ファンの回転が停止してから収納してください。

- ・ **ポインタ機能：**
投映画面にレーザーポインタに替わるポインタを表示し、リモコンまたは本体操作で自由に動かします。
- ・ **消画機能：**
会議で議論に集中したい時など画面の明るさが気になる場合、投映画面を一時遮断できます。
- ・ **静止画機能：**
パソコン（またはビデオ）の映像を静止できます。
- ・ **スピーカー内蔵：**
教室や会議室での使用に便利なスピーカーを内蔵しています。

環境負荷低減（iP-40S・iP-40B共通）

本製品は鉛フリーはんだを使用しており、欧州の環境規制であるRoHS指令に適合しています。

【本件に関するお問い合わせ先】

第二営業本部MP営業部 武内

〒141-0031 東京都品川区西五反田8-1-5 五反田光和ビル

TEL： 03-5436-0622 FAX： 03-5436-0629

< 主な仕様 >

型名		iP-40S	iP-40B
使用パネル	サイズ	0.7 形 DLP®チップ×1(枚) アスペクト比 4:3	
	画素数	786,432 画素 (1,024 × 768)	
投映レンズ		マニュアルズーム (1 ~ 1.16 倍)	
光源		200W 超高圧水銀ランプ	
画面サイズ		最小 33 形 ~ 最大 300 形	
投映距離		1.3 ~ 11.0m	
色再現性		フルカラー (1,677 万色)	
明るさ(*1)		2,500 ルーメン	
表示可能解像度	RGB 信号入力時	1,024 × 768 ドット (1,280 × 1,024 ドット圧縮表示)	
実物投映部	読取素子	413 万画素カラー CCD	
	総画素数	2,384 × 1,734 画素	
	有効画素数	2,272 × 1,704 画素	
	読取サイズ	288 × 216mm (A4 サイズ相当)	
スキャナー出力		Exif JPEG (2,272 × 1,704 ドット)	-
入力端子 (映像)	PC	ミニ D-SUB15 ピン × 1	
	ビデオ	RCA ピンジャック × 1 ビデオ信号方式: NTSC、PAL、SECAM D1、D2、D3、D4 映像に対応(*2)	
入力端子 (音声)	PC	ステレオミニジャック × 1	
	ビデオ	RCA ピンジャック × 1 (ステレオ)	
音声出力		2W モノラルスピーカー	
USB 端子(*3)		1 系統 USB コネクタ (Mini B タイプ)、 USB2.0	-
メモリーインターフェース		SD メモリーカード(*4) × 1 スロット	-
キーストン補正		垂直 ±15° (自動)	
使用環境		温度 0 ~ 35、湿度 20 ~ 80% (ただし結露無きこと)	
電源		AC100V ± 10% 50/60Hz	
消費電力		310W	
外形寸法		290(W) × 360(D) × 123(H)mm (突起部含まず、カバー含む)	
質量		約 5.0kg	

(*1) JIS X 6911:2003 データプロジェクタの仕様書書式に則って記載しています。測定方法、測定条件については付属書 2 に基づいています。

(*2) D1 ~ D4 映像を入力するには、別途オプション品の「D 端子・RGB 変換ケーブル」(IPC-D/VGA) が必要です。

(*3) USB 端子はすべてのパソコンで動作を保証するものではありません。USB 端子の接続はパソコン直結またはセルフパワーの HUB に接続してください。

(*4) SD メモリーカードは、弊社オプション品 (型名: AV-SDSDC1GB) のみ動作保証いたします。その他 SD メモリーカードについては動作保証いたしません。SD メモリーカードの初期化 (フォーマット) は必ず本機で行ってください。他の機器で初期化した SD メモリーカード

は使用できないことがあります。記録枚数が多いと、保存 / 再生スピードが遅くなる場合があります。SDHC 規格の SD メモリーカード、及び高速 SD メモリーカード(Class 6)には対応していません。

ニュースリリースに記載されている内容は、記者発表時点のものです。最新の情報とは内容が異なっている場合がありますのでご了承ください。 本文に記載の会社名、商品名は各社の商標または登録商標です。 DLP はテキサス・インスツルメンツの登録商標です。